

平成6年第128回秋季講演大会加工・鋼構造部門指定テーマによる講演募集

鋼構造物

土木、建築、海洋構造物などを対象にして、新しく開発された鋼材の材料特性、及び、一般鋼材や複合材料を用いた新工法、新利用技術の構造特性に関する基礎から応用にわたる論文の講演を予定しております。

第128回講演大会では上記一般講演に関連した下記の依頼講演を予定しておりますので、奮ってご参加下さい。

- (1) 「(仮) 橋梁技術革新と鋼材」 九州大学工学部建設都市工学科教授 彦坂 照
 (2) 「(仮) 建築分野の鋼・コンクリート複合構造」 九州大学工学部建築学科教授 松井 千秋

●第23回日向方斉学術振興交付金の希望者募集案内●

▶ 申込締切日・1994年8月31日(水) ◀

本会では住友金属工業株式会社から当時の取締役会長日向方斉氏の功績記念のため寄贈された金六千万円の資金をもって鉄鋼関係学術振興のため「日向方斉学術振興交付金制度」を設置しておりますが、今回第23回の募集をいたします。希望者は所定の申請書様式(本協会にご請求ください)により応募して下さい。

1. 本制度の目的

大学、研究機関等にいる鉄鋼関係の若手研究者が海外で開催される国際研究集会(これに準ずるものを含む)に優れた研究成果を発表するために必要な渡航費等を支弁することを目的とする。

2. 応募資格

1) 国公立の大学、工業高等専門学校または国公立研究機関(特殊法人を含む)に在職中または在学中の本会会員(正会員、学生会員)で、2) 国際研究集会の開催時の年齢が40歳未満でありかつ、3) 本会誌またはその他の学術的刊行物に研究成果の発表をしたことのある者。

ただし、過去5年間に本交付金を受領した者は除く。

3. 対象国際研究集会

1995年1月から、1995年12月までに開催される国際研究集会で技術分野は、本会が春秋に行っている講演大会の範囲の集会、なお原則として同一の国際研究集会に複数名は出席できない。

また、日本の他の学会が海外で主催する国際研究集会は対象としない。

4. 支弁する交付金の内容

1) 航空運賃(制限つきエコノミー料金[Y2]の30%)、2) 滞在費(集会開催日の前日から終了日の宿泊まで)、3) 参加登録費

5. 申請方法 本会所定の申請書様式により本人が申請する。

“記入内容の概略”

1. 住所、氏名、生年月日、所属職名、正会員・学生会員の別
2. 過去の研究業績(本会誌またはその他の学術的刊行物への投稿論文、共著者名記載)
3. 出席する国際研究集会の名称、主催者、会期、開催地
4. 発表する論文の主な内容(共著者名記載)
5. 参加資格(座長、招待講演者、一般講演者等の別)
6. 必要経費の概算額
7. 他機関への旅費等の申請の有無

6. 交付件数 4件以内

7. 受給者の義務

1. 出席報告書の提出(原則として会誌「鉄と鋼」に掲載)
2. 発表論文(写)の提出
3. プロシーディングスの本会への寄贈

8. 申請書様式請求先及び申請書提出先

〒100 東京都千代田区大手町1丁目9番4号

経団連会館3階

社団法人 日本鉄鋼協会 編集・業務室 日向交付金係

(TEL 03-3279-6021)

9. 申請書締切日 1994年8月31日(水)

10. 交付決定通知

交付決定者には1994年10月19日までに通知し、本会誌に氏名、発表する国際研究集会名を掲載する。

第22回日向方斉学術振興交付金受給決定者

青木 秀之 東北大学工学部生物化学工学科講師 9th International Drying Symposium (第9回国際乾燥シンポジウム) 1994年8月1~4日 オーストラリア、ゴールドコースト

コマロフ セルゲイ 名古屋大学工学部材料プロセス工学科助手 Metallurgical Processes for the 2000 Year and Beyond (21世紀の冶金プロセス) 1994年9月21~23日 アメリカ、ソルトレイクシティ